

# 人文学部 日本文化学科（2021年度入学生）

## 実務経験を持つ教員等による科目一覧

\*○は卒業要件の必修単位

科目区分	授業科目的名称	実務教員による科目		単位数*
			単位数	
コアーコ目	人文学入門			②
	キャリア・スタディ・プログラム I			②
	キャリア・スタディ・プログラム II			②
	キャリア・スタディ・プログラム III			②
	アカデミック・リサーチ I			②
	アカデミック・リサーチ II			②
	アカデミック・リサーチ III			②
	アカデミック・リサーチ IV			②
	卒業論文			④
専門科目	日本文学講読 I			②
	日本文学講読 II			②
	日本文学講読 III			②
	日本文学講読 IV			②
	日本語文章読解法			②
	日本を伝える英語 I			②
	日本を伝える英語 II			②
	日本語文章表現法			②
	日本語コミュニケーション技法 I	○	2	2
	日本語コミュニケーション技法 II	○	2	2
	メディアリテラシー			2
	文芸創作			2
	映画・演劇研究			2
専門科目	古典日本語基礎文法			②
	現代日本語基礎文法			②
	日本文学概論 I			②
	日本文学概論 II			②
	日本語学概論 I (音声言語を含む)			②
	日本語学概論 II (音声言語を含む)			②
	日本語音声学	○	2	2
	日本古典文学史			②
	日本近現代文学史			②
	社会言語学 I			2
	社会言語学 II			2
	言語の獲得			2
	日本語の文字と語彙			2
	言語とコミュニケーション			2
	児童文学			2
	女性文学の世界 II (古典編)			2
	日本文化研究 I			2
	日本文化研究 II			2
	日本文化史 I			2
	日本文化史 II			2
	漢文学概論 I			2
	漢文学概論 II			2
	書道 I	○	2	2
	書道 II	○	2	2
	国語科教育入門	○	2	2
	国語教材研究 I (古文・漢文・現代文)	○	2	2

科目区分	授業科目的名称	実務教員による科目		単位数*
			単位数	
専門科目	国語教材研究Ⅱ（日本語文法・日本語の語彙・日本語の表記）	○	2	2
	国語科授業実践研究Ⅰ（カリキュラム論・授業論・授業観察）	○	2	2
	国語科授業実践研究Ⅱ（国語科音声指導法、国語科文章指導法）	○	2	2
	中学校国語研究（教科書分析）			2
	高等学校国語研究（教科書分析）			2
	国語科教育法Ⅰ	○	2	2
	国語科教育法Ⅱ	○	2	2
	国語科教育法Ⅲ	○	2	2
	国語科教育法Ⅳ	○	2	2
専門科目	比較言語学			2
	比較文化学Ⅰ			2
	比較文化学Ⅱ			2
	日本語教育概論	○	2	2
	マンガ・アニメーション研究			2
専門科目	都市と文化財	○	2	2
	地域と歴史			2
	写真映像論	○	2	2
	多文化共生社会論			2
	国際関係論	○	2	2
	文化人類学			2
	Global Village Field Experience I			2
	Global Village Field Experience II			2
	インディペンデント・スタディ			2
	海外研修I			4
	海外研修II			4
	海外研修III			2
	日本語フィールドワークI（日本語の方言）			2
	日本語フィールドワークII（郷土資料調査）			2
教職	日本文化フィールドワーク			2
	地域連携文化セミナーI			2
	地域連携文化セミナーII			2
	教育原理			2
	教育心理学			2
	中等特別支援教育			1
	教育社会学			2
関連科目I	教職実践演習（中・高）	○	2	2
	教育史			2
	学習心理学			2
	教育と法	○	2	2
	観光学	○	2	2
	市民社会とNGO・NPO	○	2	2
	世界遺産学			2
	西洋服装史			2
	日本服装史			2
	生活造形論（工芸とデザイン）	○	2	2
学芸員	日本建築史（含住居史）			2
	西洋建築史			2
	感性デザイン論I（ポップカルチャー）			2
	感性デザイン論II（ファッション文化史）			2
	服飾美学			2
	情報メディアの活用			2

科目区分	授業科目の名称	実務教員による科目		単位数*
			単位数	
書教諭	図書館情報技術論 情報サービス論			2 2
日本語教育	日本語教授法 I 日本語教授法 II 日本語教授法 III			2 2 2
教職	教職論 教育課程論 教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む） 生徒・進路指導論（進路指導の理論及び方法を含む） 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 教育相談の理論と方法 道徳教育指導論 介護等体験 I 介護等体験 II（事前・事後指導） 教育実習 I 教育実習 II 教育実習 III（事前・事後指導）	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 1	2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 1
関連科目II	博物館教育論 博物館概論 博物館経営論 博物館資料論 博物館情報・メディア論 博物館資料保存論 博物館展示論 博物館実習 I 博物館実習 II 博物館実習 III	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 2 2 2 1 2 1	2 2 2 2 2 2 2 1 2 1
司書・司書教諭	生涯学習論 I 図書館概論 図書館制度・経営論 図書館サービス概論 情報サービス演習 I 情報サービス演習 II 図書館情報資源概論 情報資源組織論 情報資源組織演習 I 情報資源組織演習 II 児童サービス論 図書・図書館史 図書館サービス特論 図書館基礎特論 図書館情報資源特論 読書と豊かな人間性 学校経営と学校図書館 学校図書館メディアの構成 学習指導と学校図書館	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 1 1 2 2 1 1 2 1 1 1 2 2 2 2	2 2 2 2 1 1 2 2 1 1 2 1 1 1 2 2 2 2

卒業要件及び履修方法

科目区分	授業科目的名称	実務教員による科目		単位数*
			単位数	

1 基礎科目、ライフキャリア科目に定める単位を履修し、専門科目の中から、必修科目を34単位、選択必修科目を18単位、コアーカー科目（計20単位）を必修科目として、残り20単位を専門科目、関連科目Ⅰから選択科目として履修し、合計124単位以上を修得すること。

2 卒業要件として修得すべき単位数については、一年間に履修科目として登録することができる単位数の上限を原則として50単位未満とする。ただし、直前学期の成績平均点数（G P A）が2.3未満の者については、当該学期の履修登録上限単位数を22単位とする。

# 人文学部 日本文化学科（2022・2023年度入学生）

## 実務経験を持つ教員等による科目一覧

\*○は卒業要件の必修単位

科目区分	授業科目的名称	実務教員による科目		単位数*
			単位数	
専門科目 コアーコース	人文学入門			②
	キャリア・スタディ・プログラム I			②
	キャリア・スタディ・プログラム II			②
	アカデミック・リサーチ I			②
	アカデミック・リサーチ II			②
	アカデミック・リサーチ III			②
	アカデミック・リサーチ IV			②
	卒業論文			④
	日本文学講読 I			2
	日本文学講読 II			2
専門科目 スキル科目	日本文学講読 III			2
	日本文学講読 IV			2
	日本語文章読解法			②
	日本を伝える英語 I			②
	日本を伝える英語 II			②
	日本語文章表現法			②
	日本語コミュニケーション技法 I	○	2	2
	日本語コミュニケーション技法 II	○	2	2
	メディアリテラシー			2
	文芸創作			2
専門科目 内容科目	映画・演劇研究			2
	古典日本語基礎文法			②
	現代日本語基礎文法			②
	日本文学概論 I			②
	日本文学概論 II			②
	日本語学概論 I (音声言語を含む)			②
	日本語学概論 II (音声言語を含む)			②
	日本語音声学	○	2	②
	日本古典文学史			②
	日本近現代文学史			②
	社会言語学			2
	言語学習と言語習得			2
	日本語の文字と語彙			2
	言語とコミュニケーション			2
	世界と日本の社会と文化			2
	異文化コミュニケーション教育			2
	児童文学			2
	女性文学の世界 (近現代編)			2
	日本文化研究 I			2
	日本文化研究 II			2
	日本文化史 I			2
	日本文化史 II			2
	漢文学概論 I			2
	漢文学概論 II			2
	書道 I	○	2	2
	書道 II	○	2	2
	国語科教育入門	○	2	2
	国語教材研究 I (古文・漢文・現代文)	○	2	2

科目区分	授業科目的名称	実務教員による科目		単位数*
			単位数	
専門科目	国語教材研究Ⅱ（日本語文法・日本語の語彙・日本語の表記）	○	2	2
	国語科授業実践研究Ⅰ（カリキュラム論・授業論・授業観察）	○	2	2
	国語科授業実践研究Ⅱ（国語科音声指導法、国語科文章指導法）	○	2	2
	中学校国語研究（教科書分析）			2
	高等学校国語研究（教科書分析）			2
	国語科教育法Ⅰ	○	2	2
	国語科教育法Ⅱ	○	2	2
	国語科教育法Ⅲ	○	2	2
	国語科教育法Ⅳ	○	2	2
展開科目	比較言語学			2
	比較文化学Ⅰ			2
	比較文化学Ⅱ			2
	日本語教育概論	○	2	2
	マンガ・アニメーション研究			2
	都市と文化財	○	2	2
	国際社会の文化と言語			2
	地域と歴史			2
	写真映像論	○	2	2
	多文化共生社会論			2
	国際関係論	○	2	2
	文化人類学			2
	Global Village Field ExperienceⅠ			2
	Global Village Field ExperienceⅡ			2
	海外研修Ⅱ			4
	海外研修Ⅲ			4
	海外研修Ⅳ			2
	日本語フィールドワークⅠ（日本語の方言）			2
	日本語フィールドワークⅡ（郷土資料調査）			2
教職	日本文化フィールドワーク			2
	地域連携文化セミナーⅠ			2
	地域連携文化セミナーⅡ			2
	教育原理			2
	教育心理学			2
	中等特別支援教育			1
	教育社会学			2
	教職実践演習（中・高）	○	2	2
関連科目I	教育史			2
	学習心理学			2
	教育と法	○	2	2
	観光学	○	2	2
	市民社会とNGO・NPO	○	2	2
	世界遺産学			2
	西洋服装史			2
	日本服装史			2
	生活造形論（工芸とデザイン）	○	2	2
	日本建築史（含住居史）			2
	西洋建築史			2
	感性デザイン論Ⅰ（ポップカルチャー）			2
	感性デザイン論Ⅱ（ファッション文化史）			2
司	服飾美学			2
	情報メディアの活用			2

## 卒業要件及び履修方法

科目区分	授業科目の名称	実務教員による科目		単位数*
			単位数	

1 基礎科目、ライフキャリア科目に定める単位を履修し、専門科目の中から、必修科目を26単位、選択必修科目を22単位、コア一科目（計18単位）を必修科目として、残り26単位を専門科目、関連科目Ⅰから選択科目として履修し、合計124単位以上を修得すること。

2 卒業要件として修得すべき単位数については、一年間に履修科目として登録することができる単位数の上限を原則として50単位未満とする。ただし、直前学期の成績平均点数（G P A）が2.3未満の者については、当該学期の履修登録上限単位数を22単位とする。

人文学部 日本文化学科（2024年度入学生）

実務経験を持つ教員等による科目一覧

\*○は卒業要件の必修単位

科目区分	授業科目の名称	実務教員による科目		単位数*
			単位数	
専門科目 コア科目	人文学入門			②
	プレ・キャリア・スタディ・プログラム			②
	キャリア・スタディ・プログラム			②
	アカデミック・リサーチ I			②
	アカデミック・リサーチ II			②
	アカデミック・リサーチ III			②
	アカデミック・リサーチ IV			②
	卒業論文			④
	日本古典文学講読 I			2
	日本近現代文学講読 I			2
専門科目 スキル科目	日本古典文学講読 II			2
	日本近現代文学講読 II			2
	日本語文章読解法			②
	日本を伝える英語 I			②
	日本を伝える英語 II			②
	日本語文章表現法			②
	日本語コミュニケーション技法 I	○	2	2
	日本語コミュニケーション技法 II	○	2	2
	メディアリテラシー			2
	文芸創作			2
専門科目 内容科目	映画・演劇研究			2
	古典日本語基礎文法			2
	現代日本語基礎文法			2
	日本文学概論 I			②
	日本文学概論 II			②
	日本語学概論 I (音声言語を含む)			②
	日本語学概論 II (音声言語を含む)			②
	日本語音声学	○	2	②
	日本古典文学史			②
	日本近現代文学史			②
	社会言語学			2
	言語学習と言語習得			2
	日本語の文字と語彙			2
	言語とコミュニケーション			2
	世界と日本の社会と文化			2
	異文化コミュニケーション教育			2
	児童文学			2
	女性文学の世界 (近現代編)			2
	日本文化研究 I			2
	日本文化研究 II			2
	日本文化史 I			2
	日本文化史 II			2
	漢文学概論 I			2
	漢文学概論 II			2
	書道 I	○	2	2
	書道 II	○	2	2
	国語科教育入門	○	2	2
	国語教材研究 I (古文・漢文・現代文)	○	2	2
	国語教材研究 II (日本語文法・日本語の語彙・日本語の表記)	○	2	2

科目区分		授業科目的名称	実務教員による科目		単位数*
				単位数	
		国語科授業実践研究Ⅰ	○	2	2
		国語科授業実践研究Ⅱ	○	2	2
		国語科教育法Ⅰ	○	2	2
		国語科教育法Ⅱ	○	2	2
		国語科教育法Ⅲ	○	2	2
		国語科教育法Ⅳ	○	2	2
専門科目	展開科目	比較言語学			2
		比較文化学Ⅰ			2
		比較文化学Ⅱ			2
		日本語教育概論	○	2	2
		マンガ・アニメーション研究			2
		都市と文化財	○	2	2
		地域と歴史			2
		写真映像論	○	2	2
		多文化共生社会論			2
		国際社会の文化と言語			2
		国際関係論			2
		文化人類学			2
		海外研修入門			2
		海外研修Ⅱ			2
		日本語フィールドワークⅠ（日本語の方言）			2
		日本語フィールドワークⅡ（郷土資料調査）			2
		日本文化フィールドワーク			2
関連科目Ⅰ	教職	地域連携文化セミナーⅠ			2
		地域連携文化セミナーⅡ			2
		教育原理			2
		教育心理学			2
		中等特別支援教育			1
		教育社会学			2
		教職実践演習（中・高）	○	2	2
	学芸員	教育史			2
		学习心理学			2
		教育と法	○	2	2
	社会教育士	観光学	○	2	2
		市民社会とNGO・NPO	○	2	2
		世界遺産学			2
		西洋服装史			2
		日本服装史			2
		生活造形論（工芸とデザイン）	○	2	2
		日本建築史（含住居史）			2
		西洋建築史			2
		感性デザイン論Ⅰ（ポップカルチャー）			2
		感性デザイン論Ⅱ（ファッショング文化史）			2
		服飾美学			2
	司書教諭	生涯学習論Ⅰ			2
		情報メディアの活用			2
		図書館情報技術論			2
		情報サービス論			2
	社会教育士	生涯学習支援論Ⅰ	○	2	2
		社会教育経営論Ⅰ	○	2	2
		社会教育実習Ⅰ			1
		社会教育演習Ⅰ	○	1	1

科目区分		授業科目的名称	実務教員による科目		単位数*
				単位数	
	事	コミュニティー論 コミュニティーとまちづくり	○	2	2
関連科目Ⅱ	日本語教育	日本語教授法Ⅰ 日本語教授法Ⅱ 日本語教育実習			2 2 2
	教職	教職論 教育課程論 教育方法論 情報通信技術を活用した教育に関する理論と方法 生徒・進路指導論（進路指導の理論及び方法を含む） 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 教育相談の理論と方法 道德教育指導論 介護等体験Ⅰ 介護等体験Ⅱ（事前・事後指導） 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ 教育実習Ⅲ（事前・事後指導）	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 1 1	2 2 2 2 2 2 2 2 1 2 2 2 1 1
	学芸員	博物館教育論 博物館概論 博物館経営論 博物館資料論 博物館情報・メディア論 博物館資料保存論 博物館展示論 博物館実習Ⅰ 博物館実習Ⅱ 博物館実習Ⅲ	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 2 2 2 1 2 2 1 1 1 1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1
	司書・司書教諭	図書館概論 図書館制度・経営論 図書館サービス概論 情報サービス演習Ⅰ 情報サービス演習Ⅱ 図書館情報資源概論 情報資源組織論 情報資源組織演習Ⅰ 情報資源組織演習Ⅱ 児童サービス論 図書・図書館史 図書館サービス特論 図書館基礎特論 図書館情報資源特論 読書と豊かな人間性 学校経営と学校図書館 学校図書館メディアの構成 学習指導と学校図書館	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 1 2	2 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 1 2
	社会教育主事	生涯学習論Ⅱ 生涯学習支援論Ⅱ 社会教育経営論Ⅱ 社会教育実習Ⅱ 社会教育演習Ⅱ			2 2 2 1 1

科目区分	授業科目の名称	実務教員による科目		単位数*
			単位数	

#### 卒業要件及び履修方法

- 1 基礎科目、ライフキャリア科目に定める単位を履修し、専門科目の中から、必修科目を24単位、選択必修科目を22単位、コア科目（計18単位）を必修科目として、残り28単位を専門科目、関連科目Ⅰから選択科目として履修し、合計124単位以上を修得すること。
- 2 卒業要件として修得すべき単位数については、一年間に履修科目として登録することができる単位数の上限を原則として50単位未満とする。ただし、直前学期の成績平均点数（GPA）が2.3未満の者については、当該学期の履修登録上限単位数を22単位とする。